



平成 18 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社クレディセゾン  
代表者名 代表取締役社長 林野 宏  
(コード番号 8253 東証第 1 部)  
問合せ先 広 報 室 長 岡田治美  
( ( 0 3 ) 3 9 8 2 - 0 7 0 0 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月18日に公表した平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正

(1) 平成 19 年 3 月期 中間期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(連 結)

(単位：百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	162,000	34,500	16,500
今 回 修 正 予 想 ( B )	165,500	43,000	5,900
増 減 額 ( B - A )	3,500	8,500	22,400
増 減 率 ( % )	2.2	24.6	135.8
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期中間期)	127,791	35,040	20,683

(個 別)

(単位：百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	132,000	25,000	14,500
今 回 修 正 予 想 ( B )	131,800	29,300	6,300
増 減 額 ( B - A )	200	4,300	20,800
増 減 率 ( % )	0.2	17.2	143.4
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期中間期)	100,094	24,933	14,689

(2) 平成 19 年 3 月期 通期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(連 結)

(単位：百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	328,000	75,000	39,000
今 回 修 正 予 想 ( B )	329,000	79,000	12,200
増 減 額 ( B - A )	1,000	4,000	26,800
増 減 率 ( % )	0.3	5.3	68.7
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	274,666	71,149	42,219

(個 別)

(単位：百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	268,000	55,500	32,000
今 回 修 正 予 想 ( B )	268,000	56,500	9,400
増 減 額 ( B - A )		1,000	22,600
増 減 率 ( % )		1.8	70.6
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	216,453	50,762	27,131

2. 修正の理由

- 日本公認会計士協会から「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」が平成 18 年 10 月 13 日に公表されたことに伴い、今後の利息返還請求に起因して生じる利息返還額に備えるため、特別損失として『利息返還損失引当金繰入額』（個別 35,676 百万円、連結 40,924 百万円）を計上することといたしました。
- また、リース事業の拡大に伴って、リース契約の解約等により生じるリース資産の処分損失の重要性が増してきたことから、将来におけるリース資産の処分損失に備えるために特別損失として『リース資産減価償却費』（個別、連結ともに 5,447 百万円）を計上することといたしました。
- 不動産関連事業の利益貢献が増加したことや利益返還損失引当金の一括計上に伴う影響等をふまへ、中間期及び通期の経常利益の業績予想値を増額修正することといたしました。

3. 配当予想について

今回の業績予想の修正に伴う期末配当予想については、現時点で変更する予定はございません。

注) 上記の業績修正につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、見通しと異なる場合があり得ることをご了承をお願いします。

以 上